



保泉 ^{なぎさ} 渚 ちゃん
「我が家のおてんば娘♡」
(中村町)



坂本 ^{きこ} 希心 ちゃん
「お姉ちゃんが
大好きなの♪」
(寺尾)



猪野 ^{まさみつ} 将光 くん
「おにぎり 大好き☆」
(荒川上田野)



青木 ^{さな} 紗愛 ちゃん
「じいじ、ばあば、
み〜んな大好き!!!」
(大野原)



応募方法

1〜1歳半程度の市内在住のお子さんの写真を同封し、住所・保護者の氏名・電話番号・お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・コメントを明記の上、秘書広報課までご応募ください。(メールの場合は、件名に「わが家のアイドル」、本文に必要事項を入力し、500KB以上の画像を添付の上、hisyo@city.chichibu.lg.jp まで) 抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。
※携帯電話のカメラで撮影する場合は、サイズを2M(1080×1920)以上に設定してください。

夢をかなえる 未来にはばたく

秩父地域の高校

小学生が「福祉」の体験

(小鹿野高校)



6月7日、小鹿野高校福祉科の先生が西小学校を訪問し、5年生の児童を対象にした福祉体験授業を実施しました。また、28日には小鹿野町立両神小学校の3・4年生が小鹿野高校に来校し、福祉を学びました。

実際に車いすに乗る側になったり、アイマスクをして歩行をしたり、手足に重りをつけて体を動かすなど、体の不自由な人や高齢者の疑似体験などを行いました。児童たちは熱心に説明に耳を傾けており、さまざまな人の立場に立った体験学習ができて充実した時間を過ごせた様子でした。

小鹿野高校は高齢化が進む県北で唯一、福祉を学び、福祉に関する資格が取得できる高校です。これからの地域に根差した学校作りを進めていきます。

市民文芸

俳句

竹内 弥太郎 選

(評) 95歳の富江さんは、少年たちへの期待を膨らまし、真弓さんは、大きな自然へ抱く心を表白しています。大仙さんは、秩父歌舞伎の祖といわれる彦五郎祭を詠い、善三郎さんは少女の祭髪を通して、土地への思いを描きました。照子さんや家司さんは、離れ住む子への愛を、大空につないでいます。金代さんは生きることの心の張りを詠い、幸子さんは、生きる喜びを詠っています。サマ井さんは、やがて刈らねばならぬ麦畑の、天候の定まらぬことをくさくさとして詠っています。愛子さんは、ゆつたりした人生を詠っています。

麦 笛 を 吹 く 少 年 の 脚 長 し
奥 宮 の 祝 詞 染 み ゆ く 若 葉 山
離 れ 住 む 子 へ つ づ く 空 枇 杷 熟 る
梅 雨 晴 れ や 歌 舞 伎 伝 え し 祖 の 供 養
身 支 度 に き り り 結 い 上 ぐ 祭 髪
花 吹 雪 浴 び て 散 歩 の 車 椅 子
七 分 咲 き の 紫 陽 花 に 酔 う 傘 寿 可 可
子 へ 送 る 初 採 り の 味 夏 の 便
紫 陽 花 の 華 や ぐ 丘 の レ ス ト ラ ン
ぐ ず ぐ ず と 天 気 決 ま ら ぬ 麦 の 秋

上 吉 田 山 口 富 江
近 戸 町 須 田 真 弓
上 野 町 櫻 井 照 子
吉 田 久 長 齋 藤 大 仙
栃 谷 竹 村 善 三 郎
荒 川 賛 川 千 島 金 代
東 町 井 上 幸 子
堀 切 富 田 家 司
上 町 濱 田 愛 子
三 峰 千 島 サ マ 井

※次回9月号は短歌を掲載します

俳句、短歌の応募は、住所・お名前(ふりがな)を明記の上、必ず官製はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2句または2首まで、各1通までです。

俳句 8月末締切→10月号に掲載
短歌 9月末締切→11月号に掲載